

## 社会連携センター

社会連携センターは、名古屋学院大学が2007年に名古屋市熱田区にキャンパスを開設した際に設置した「地域連携センター」を前身としています。本学が有する人的・知的資源を自治体や企業、市民、教育機関などに還元し、地域社会の活性化に貢献することなどを目的とし、地域や企業など様々な連携事業を展開しています。公開講座「シティカレッジ」に加えて、本学では大学の持つ「知のリソース」を地域社会へ還元するとともに、学生の社会経済問題に対する知的好奇心を刺激することを目的として、オピニオンリーダーを招いた公開講演会も開催しています。テーマは、本学の設置する学部学科の教育研究内容と関連するものを中心とし、毎回多くの方にご参加いただいております。

### ●過去開催講演会 01>

#### 2024年「QRコードの原点と成長」

講師：原 昌宏氏  
名古屋学院大学特任教授、(株)デンソーウェーブ主席技師、愛知県幸田町のづくり研究センター技術顧問



QRコード発想の原点や背景、そして最新活用事例について、具体的な事例を交えながらお話しいただきました。

### ●過去開催講演会 02>

#### 2025年「進化における初期のイノベーション：言語、アートなど」

講師：宮川 繁氏  
マサチューセッツ工科大学名誉教授



言語学の視点から人類の進化に関するご講演をいただきました。

## 講座申込から受講までの流れ

### 【個人情報の取り扱いについて】

皆様の個人情報は、資料等の発送及び今後のご案内、ならびに申込者・受講生の管理の目的以外には使用いたしません。

※各講座は、中止・変更の可能性がございます。

## 1. 講座申込 4月14日(火)受付開始

WEBページからお申し込みください。

※先着順での受付となります。定員に達し次第受付終了いたします。



## 2. 受講料納入(有料講座)

お申込確認後、郵送またはメールで納入案内をお送りします。期日までにご入金ください。

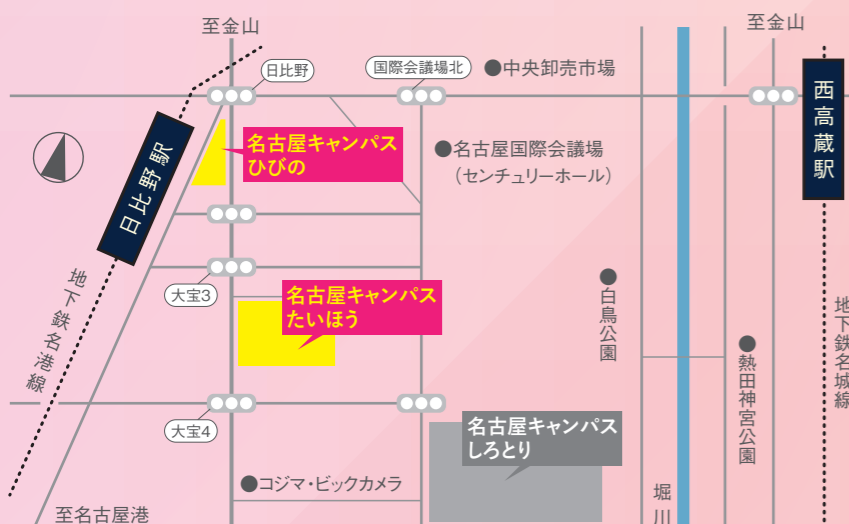
※インターネットバンキングもご利用いただけます。

## 3. 受講案内

講座日の前日までにメールでご案内します。

受講開始

## アクセス



### 名古屋キャンパスたいほう

〒456-0062 名古屋市熱田区大宝二丁目4番45号  
名古屋市営地下鉄名港線「日比野」駅から徒歩約5分

### 名古屋キャンパスひびの

〒456-0062 名古屋市熱田区大宝三丁目1番17号  
名古屋市営地下鉄名港線「日比野」駅5番出口すぐ

会場は、受講案内メールをご確認ください。  
駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

# シティカレッジ

2026 SPRING 6.18 THU → 8.4 TUE

It's time to start the course in Nagoya Gakuin University's Extension Program.



名古屋学院大学の公開講座

「シティカレッジ」で学ぼう。





# シティカレッジとは

シティカレッジは、生涯学習のプログラムとして実施している「公開講座」です。地域の皆さまに名古屋学院大学が取り組んでいる教育・研究成果と生涯教育の場を提供し、広く社会に貢献することを目的に行っており、本学教員が研究成果をわかりやすく講義することで人気を得ています。毎年度、前後期あわせて約20講座を実施しています。



講座NO.2601 | 全1回 | 定員20名

## 総務省「家計調査」からみる近年の消費動向

—私たちは貧しくなったのか?—

6月18日(木)10:00~11:30

講師 大石邦弘 | 経済学部教授

受講料  
1,000円

「家計調査」は、消費動向を知る上で重要なものです。また、消費に占める食料支出の割合であるエンゲル係数はこの調査から算出されます。本講座では、「家計調査」の歴史、消費の地域特性をお話するとともに、最近のエンゲル係数上昇で、家計は貧しくなったのかと注目されますが、その原因についても考えていきます。



講座NO.2602 | 全1回 | 定員20名

## 展示で読み解く三池炭鉱の光と影

—世界遺産「明治日本の産業革命遺産」10周年に負の記憶をどのように形にするのか?—

6月19日(金)15:30~17:00

講師 長谷川和美 | 外国語学部准教授

受講料  
1,000円

「明治日本の産業革命遺産」登録10周年の2025年、各地でシンポジウムや展示が行われました。日本初の産業遺産登録という輝かしい物語が強調される一方で、労働に関する「負の記憶」は影となり、風化が進んでいます。本講座では三池炭鉱を例に、「負の歴史」をどのように展示し、次世代へ繋ぐべきか、そのあり方を共に考えます。



講座NO.2605 | 全1回 | 定員20名

## 知的財産権を巡る国際規範の形成と今後の展望

6月29日(月)15:30~17:00

講師 菱沼 剛 | 法学部教授

受講料  
1,000円

知的財産権をめぐる国際ルールは、技術革新やデジタル化、AIの進展、国際政治動向の激変により大きな転換期を迎えています。本講座では、知的財産権に関する条約をはじめとした国際規範がどのように歴史的に形成されてきたのかをたどりつつ、今後の課題と展望をわかりやすく解説します。



講座NO.2606 | 全1回 | 定員20名

## 暮らしのなかの“経営学”

7月1日(水)13:30~15:00

講師 蒲生智哉 | 商学部准教授

受講料  
1,000円

経営学は、お金儲けの学問ではありません。会社という「組織」で働く人々やいろいろな資源を良く管理し、成果を生み出さなければならないことを目的として約120年前から発展してきました。ただ、その対象は会社に限らず、私たちが生きる暮らしのなかにも応用できます。身近なことから経営学を学び始めてみませんか。

筆記用具をお持ちください。



講座NO.2607 | 全2回 | 定員各20名

## 忘れかけてた算数好きずき

① 7月3日(金)13:30~15:00...数量の表現と「意味」を問い直す

② 7月10日(金)13:30~15:00...決まりの中に「自由」を見出す

講師 宇野民幸 | 経営学部教授

受講料各1,000円

昔学んだ算数や数学の話題を振り返ると、それほど今、自ら日常に活かしているという実感はないかも知れません。確かに、社会一般には利用されていても、なぜ、好きになったり、嫌いになったりしながら、専ら学ぶものであったのか。それぞれの「好きずき」を改めて発掘する体験型の講座です。

算数や数学について嫌いであった方はもちろん、好きであった方も、どうぞ参加ください。どちらかの回のみ参加も可です。

講座NO.2608 | 全1回 | 定員20名

## 外国人がみた近代の名古屋(城)

7月17日(金)13:30~15:00

講師 吉田達矢 | 国際文化学部准教授

受講料  
1,000円

明治時代のはじめから名古屋には多くの外国人が訪れるようになりました。彼らは名古屋や名古屋城のどのようなところに注目し、どのような感想を抱いたのでしょうか。明治~昭和戦前期までの外国人がみた名古屋や名古屋城の姿を探ります。



講座NO.2603 | 全1回 | 定員20名

## 暑さに負けない体と暮らし

~熱中症予防のコツ~

6月24日(水)13:30~15:00

講師 鈴木啓太 | スポーツ健康学部准教授

受講料  
1,000円

熱中症対策は「命を守る」だけでなく、夏を元気に過ごす「ライフパフォーマンス」にも直結します。本講座ではスポーツ医学の視点から、自宅でもできる暑さへの備え、水分補給、食事、休憩と冷却、救急要請の目安までをまとめて学びます。



講座NO.2604 | 全1回 | 定員20名

## 呼吸のしくみと呼吸筋のはたらき

~いきいき暮らすために~

6月25日(木)10:00~11:30

講師 赤木充宏 | リハビリテーション学部准教授

受講料  
1,000円

年齢とともに弱くなりがちな「呼吸の力」。この講座では、呼吸のしくみや呼吸筋(横隔膜・肋間筋など)のはたらきをお話します。呼吸と健康のつながりを知り、毎日の生活に活かせる呼吸法や体の整え方を一緒に考えていきましょう。



講座NO.2609 | 全1回 | 定員20名

## 愛知・名古屋の人々の温泉旅行と鉄道

—名古屋鉄道局などの宣伝から見る—

7月24日(金)13:30~15:00

講師 笠井雅直 | 名誉教授

受講料  
1,000円

人々の観光旅行は鉄道網の整備とともに広域化する。愛知・名古屋の人々は、官設鉄道・名古屋鉄道局の宣伝、そして松坂屋の遊覧地案内の展示会、あるいは名古屋観光ホテルの観光地案内に惹かれて、全国の観光地・温泉地を目指すこととなる。その戦前・戦後について見るとともに、温泉地の特徴についても示したい。

温泉地の今だけでなく、歴史をとりあげます。



講座NO.2610 | 全1回 | 定員20名

## ペット(動物)の飼い主責任

8月4日(火)13:30~15:00

講師 川村隆子 | 現代社会学部准教授

受講料  
1,000円

ペットを飼っていますか。犬よりも猫の飼育頭数が増えたとか、多頭飼育する飼い主が多くなったとか、ペットに対する関心は高まるばかりです。しかし、飼い主はどのぐらいその責任を意識しているのでしょうか?「うちの子に限って...」ではハッピーで安心した生活はできません。ペットの飼い主責任を考えてみましょう。

ペットを飼っていない人も歓迎です。私自身、金魚とカブトムシしか飼ったことはありませんが、それでも不思議と意思疎通できていたような気がします。きっとペットには不思議な力がありますね。法律の専門的な考えについてもお話しますので、興味のある方は是非参加ください。